

# 第2回開催決定

# 高校生 まちづくり コンテスト

優勝チームには  
観光庁長官賞

SDGs17の目標につながる、自分たちの町の活性化プランを考えよう!

応募締切

12月5日

2022年

決勝大会

2月12日

2023年

日程

9月26日(月)  
エントリー開始

対象

全国の高校生  
(1チーム1名~4名とする)

エントリー費用

無料

テーマ

SDGs17の目標につながる、自分たちの町の活性化プランを考えよう!

昨年度のコンテストの概要は、裏面または観光学部 HP をご覧ください。

主催：高校生観光チャレンジ実行委員会  
後援：観光庁  
企画運営：玉川大学 観光学部・教育学部

協力企業：東進ハイスクール、早稲田塾、全日本空輸、東日本旅客鉄道、  
日本航空、日本総合研究所、小田急電鉄、タマガワイヤーサポート、  
東京海上日動パートナーズTOKIO、東京海上日動火災保険、西松建設、JTB、  
日本経済新聞社、TOC総合研究所、ストラテジックパートナーズ、アデコ(順不同)

コンテスト  
詳細を  
公開中です!

観光学部 HP

観光学部  
Instagram



コンテストに関する連絡先▶玉川大学観光学部 高校生観光チャレンジ実行委員会 / event\_tsm@tamagawa.ac.jp

# 昨年度のコンテスト概要

2021年  
9月

## エントリー開始

レクチャー  
動画を視聴



Lecture 1  
プレゼンテーションのヒント



Lecture 2  
まちを知る



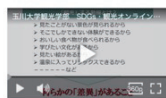
Lecture 3  
データの収集と分析



Lecture 4-1  
観光と地域活性化  
今なぜ「観光」が目目されているのか?



Lecture 4-2  
観光と地域活性化  
観光は地方創生の切り札



Lecture 4-3  
観光と地域活性化  
観光による地方創生  
~地域の資源を磨き上げる~



2021年  
12月

## 企画書&プレゼンテーション動画提出

2021年  
12月末

## 審査発表

2022年  
2月

## 決勝大会（玉川大学）

### 参加生徒の記述アンケート

「自分の町への興味が深まった。自分たち高校生に何が出来るのか、どこまで出来るのか挑戦するのはすごく楽しかった。次回も参加したいです！」

「観光庁の方や、観光に携わっている企業の方などの意見・評価をいただけて、とても有意義なものになりました。ありがとうございました。」

「自分たちの町のことも知らないことが沢山あって、新たに知る機会になりました。それから自分たちで課題を見つけて解決策を実践していく力も身についたのでこれからに活かせそうです！ありがとうございました。」

「レクチャー動画や審査項目があったため、実際にどのように進めたら良かったか、プレゼンが作りやすかった。とても貴重な体験になりました。ありがとうございました。」

### 昨年度の参加校

藤女子高等学校、札幌日大高校、八戸聖ウルスラ学院高校、  
栃木県立佐野高等学校、群馬県立中央中等教育学校、  
群馬県立藤岡中央高等学校、筑波大学附属坂戸高等学校、  
佼成学園高等学校、佼成学園女子高等学校、正則学園高等学校、  
東京都立千早高校、捜真女学校高等学部、富士見高校、八千代松陰高等学校、  
東海大学付属相模高等学校、横浜雙葉高等学校、三浦学苑高校、  
山梨学院高校、星陵高等学校、浜松学芸高校、静岡私立加藤学園高等学校、  
奈良県立奈良高校、立命館高校、鳥取県立鳥取西高等学校、  
岡山学芸館高等学校、岡山龍谷高校、愛媛県立松山南高等学校、  
愛媛大学附属高校、博多女子高等学校、沖縄尚学高校

※昨年度の決勝大会のアーカイブ動画は観光学部 HP をご覧ください。

## 後援



## 協力企業

